新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は皆様より格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年ニッポンハムグループを取り巻く環境は大きく変化しています。継続するロシアによるウクライナ侵攻は原材料の高止まりを招き、日米金利差は急激な円安をもたらしています。また直近ではイスラエル・ガザ紛争による中東の不安定な状況は、先々の新たな環境の変化の原因となる可能性があります。

私たちは日本で最大級のたんぱく質を提供する企業グループとして、たんぱく質の安定調達・供給が重要な社会責任であると考えています。急激に変化する事業環境において皆様の食を守っていくためにも、変化に適応する柔軟なビジネスモデルを構築し、世界の人々に必要なたんぱく質を提供し続ける企業を目指してまいります。

厳しい環境の中、ニッポンハムグループがＶｉｓｉｏｎ２０３０を実現し、企業理念を追求していくためには、今一度企業理念に立ち返る必要があります。そして、企業理念の意味するところを現在に合わせた形で具現化し、改めて行動の拠り所としてまいります。

企業理念の一つ目「わが社は、『食べる喜び』を基本のテーマとし、時代を画する文化を創造し、社会に貢献する」とは言い換えると「新しいことへの挑戦」です。市場の変化が速く、商品ライフサイクルも短い現在では、過去の延長線上の自前主義ではリスクも大きく、経営のスピードも遅くなります。今後は他社共創も含め、チャレンジする風土を醸成していきます。

企業理念の二つ目「わが社は、従業員が真の幸せと生き甲斐を求める場として存在する」とはやり甲斐を持って「皆がリスペクトし合う職場づくり」です。企業価値を最大化し、企業理念を実現していくには、従業員個々の力が必要です。個々人が主体的に目標を立て、自分を磨き、挑戦できる環境づくりを進めていきます。

ニッポンハムグループの挑戦を体現した象徴的な取り組みが、２０２３年3月に開業した「北海道ボールパークＦビレッジ」です。開業以来、北海道のみならず全国各地から当初の目標である３００万人を超えるお客様に来場いただき、高い評価をいただきました。球場を建設するという既成概念から脱却し、エスコンフィールドＨＯＫＫＡＩＤＯを中心とした新しい街づくりは、正に挑戦そのものであり、グループの情報発信基地として各ブランドの魅力を発信していきます。

我々を取り巻く環境は変化し続けています。今後も変化する社会情勢へ柔軟に対応し、事業活動を通じた社会課題の解決を図り、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

最後に、皆様のご健勝とご繁栄を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和六年　元旦

日本ハム株式会社　代表取締役社長

井川 伸久